



平成29年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年3月28日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ハニーズホールディングス

コード番号 2792

URL <http://www.honeys.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江尻 義久

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 西名 孝 (TEL) 0246-29-1111

四半期報告書提出予定日 平成29年4月14日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年5月期第3四半期の連結業績(平成28年6月1日～平成29年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年5月期第3四半期	39,050	△8.2	549	△44.1	222	—	△443	—
28年5月期第3四半期	42,529	△0.1	984	333.8	△481	—	△1,001	—

(注) 包括利益 29年5月期第3四半期 198百万円(—%) 28年5月期第3四半期 △2,698百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年5月期第3四半期	△15.92	—
28年5月期第3四半期	△35.92	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年5月期第3四半期	36,577	30,057	82.2	1,078.61
28年5月期	37,764	30,421	80.6	1,091.50

(参考) 自己資本 29年5月期第3四半期 30,057百万円 28年5月期 30,421百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年5月期	—	10.00	—	10.00	20.00
29年5月期	—	10.00	—		
29年5月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年5月期の連結業績予想(平成28年6月1日～平成29年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,400	△6.6	2,950	4.6	2,500	117.4	1,050	—	37.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年5月期3Q	27,900,000株	28年5月期	27,900,000株
29年5月期3Q	32,872株	28年5月期	28,852株
29年5月期3Q	27,868,529株	28年5月期3Q	27,874,862株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は緩やかな回復が続いていますが、個人消費については、夏場以降、天候要因が下押しに作用したほか、社会保険料等の増加に伴う可処分所得の伸び悩みが抑制的に作用しています。

当社グループが属する婦人服専門店業界は、将来の負担増に対する生活防衛意識の高まりが消費を下押ししており、極めて厳しい経営環境が続きました。

このような状況のなか、当社グループにおきましては、全店において、3つのブランドとお客様の動線を意識した什器の導入を進めました。また、ファッション誌とのコラボレーション企画やLINEを活用した販促企画を実施しました。

また、ミャンマー自社工場におきましては、従業員の増強と生産性の向上に取り組み、安定した生産基盤が実現しております。

店舗展開に関しましては、引き続きスクラップアンドビルドを進めた結果、当第3四半期連結会計期間末における国内店舗数は846店舗となりました。

中国子会社である好麗姿(上海)服飾商貿有限公司(注)におきましては、不採算店舗の退店を進めた結果、当第3四半期連結会計期間末における直営店舗数は435店舗となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高は390億50百万円(前年同期比8.2%減)、営業利益は5億49百万円(同44.1%減)、経常利益は2億22百万円(前年同期は経常損失4億81百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は4億43百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失10億1百万円)となりました。

セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

<日本>

日本における売上高は323億93百万円(前年同期比0.1%減)、営業利益は8億8百万円(同31.2%減)となりました。消費マインドが低迷し、売上高はわずかながら前年を下回りました。また、新しい什器を導入し販売費及び一般管理費が増加した結果、減益となりました。

<中国>

中国における売上高は66億56百万円(前年同期比34.2%減)、営業損失は3億28百万円(前年同期は営業損失2億44百万円)となりました。百貨店等の集客力が弱く、競争環境も厳しさを増していることから減収減益となりました。

<その他>

報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ミャンマー現地法人の事業活動を含んでおります。当第3四半期連結累計期間における営業損失は18百万円(前年同期は営業損失70百万円)となりました。

(注) 好麗姿(上海)服飾商貿有限公司の社名は中国語簡体字を含んでいるため、日本語常用漢字で代用しております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて11億87百万円減少して365億77百万円となりました。これは、現金及び預金、売掛金が減少したこと等によるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて8億23百万円減少して65億19百万円となりました。これは、未払法人税等が減少したこと等によるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて3億63百万円減少して300億57百万円となりました。これは、利益剰余金が減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の連結業績予想につきましては、平成29年1月10日公表の数値から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,422,698	7,489,457
売掛金	3,654,641	2,330,134
たな卸資産	7,513,641	8,438,925
未収還付法人税等	10	35,080
その他	599,622	1,075,929
貸倒引当金	△37,266	△26,973
流動資産合計	20,153,348	19,342,553
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,288,083	6,015,279
その他	3,129,339	3,215,784
有形固定資産合計	9,417,422	9,231,064
無形固定資産		
その他	328,566	328,576
無形固定資産合計	328,566	328,576
投資その他の資産		
差入保証金	7,117,189	6,890,058
その他	755,522	792,212
貸倒引当金	△7,350	△7,065
投資その他の資産合計	7,865,362	7,675,205
固定資産合計	17,611,351	17,234,847
資産合計	37,764,700	36,577,401
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,186,983	1,224,680
短期借入金	434,500	469,840
未払法人税等	976,000	30,846
ポイント引当金	15,055	10,575
資産除去債務	21,760	22,363
その他	2,802,007	2,783,650
流動負債合計	5,436,307	4,541,956
固定負債		
退職給付に係る負債	1,042,583	1,117,986
資産除去債務	854,580	849,899
その他	9,763	9,763
固定負債合計	1,906,926	1,977,649
負債合計	7,343,234	6,519,605

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,566,800	3,566,800
資本剰余金	3,941,883	3,941,898
利益剰余金	22,615,698	21,614,472
自己株式	△29,640	△34,854
株主資本合計	30,094,741	29,088,316
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,437	11,648
繰延ヘッジ損益	△301,644	327,996
為替換算調整勘定	626,425	624,807
退職給付に係る調整累計額	△7,494	5,026
その他の包括利益累計額合計	326,724	969,479
純資産合計	30,421,465	30,057,795
負債純資産合計	37,764,700	36,577,401

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成28年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成29年2月28日)
売上高	42,529,709	39,050,155
売上原価	18,224,763	17,003,294
売上総利益	24,304,946	22,046,861
販売費及び一般管理費	23,320,529	21,496,977
営業利益	984,416	549,883
営業外収益		
受取利息	3,047	2,756
受取配当金	471	508
受取地代家賃	25,127	37,154
受取補償金	2,466	7,512
補助金収入	69,038	46,940
貸倒引当金戻入額	2,874	3,337
雑収入	31,611	39,865
営業外収益合計	134,638	138,075
営業外費用		
支払利息	8,729	15,917
為替差損	188,797	98,189
デリバティブ評価損	1,394,827	341,997
雑損失	8,608	9,092
営業外費用合計	1,600,962	465,196
経常利益又は経常損失(△)	△481,907	222,762
特別利益		
固定資産売却益	2,812	—
その他	108	—
特別利益合計	2,920	—
特別損失		
固定資産除却損	191,020	165,807
減損損失	148,167	91,918
その他	24,855	8,102
特別損失合計	364,043	265,828
税金等調整前四半期純損失(△)	△843,031	△43,066
法人税、住民税及び事業税	688,900	566,953
法人税等調整額	△530,572	△166,184
法人税等合計	158,327	400,768
四半期純損失(△)	△1,001,359	△443,834
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,001,359	△443,834

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成28年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成29年2月28日)
四半期純損失(△)	△1,001,359	△443,834
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,233	2,211
繰延ヘッジ損益	△1,188,003	629,641
為替換算調整勘定	△499,860	△1,617
退職給付に係る調整額	△2,101	12,520
その他の包括利益合計	△1,697,198	642,755
四半期包括利益	△2,698,558	198,920
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,698,558	198,920
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成28年6月1日 至平成29年2月28日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年6月1日 至平成28年2月29日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	日本	中国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	32,417,054	10,112,655	42,529,709	—	42,529,709
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	549,645	549,645
計	32,417,054	10,112,655	42,529,709	549,645	43,079,355
セグメント利益	1,175,749	△244,337	931,411	△70,034	861,376

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ミャンマーの現地法人の事業活動を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	931,411
「その他」の区分の利益	△70,034
セグメント間取引消去	123,040
四半期連結損益計算書の営業利益	984,416

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「日本」及び「中国」セグメントにおいて、割引前将来キャッシュ・フロー総額が帳簿価額に満たない店舗については、帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

「日本」及び「中国」セグメントにおいて、それぞれ97,504千円、50,663千円の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において148,167千円であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年6月1日至平成29年2月28日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	日本	中国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	32,393,458	6,656,697	39,050,155	—	39,050,155
セグメント間の内部売上高 又は振替高	35	—	35	804,718	804,754
計	32,393,494	6,656,697	39,050,191	804,718	39,854,910
セグメント利益	808,456	△328,046	480,410	△18,699	461,710

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ミャンマーの現地法人の事業活動を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	480,410
「その他」の区分の利益	△18,699
セグメント間取引消去	88,173
四半期連結損益計算書の営業利益	549,883

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「日本」及び「中国」セグメントにおいて、割引前将来キャッシュ・フロー総額が帳簿価額に満たない店舗については、帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

「日本」及び「中国」セグメントにおいて、それぞれ46,296千円、45,622千円の減損損失を計上しております。
なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において91,918千円であります。